

千葉県県民活動推進計画 令和元年度実施事業一覧

施策の方向性	行動計画	No	事業名	再掲	担当所属	
1 県民活動への理解や参加の促進	(1) 県民活動の普及啓発の推進	1	千葉県ホームページでの情報発信		県民生活・文化課	
		2	NPO・ボランティア情報マガジンの配信		県民生活・文化課	
		3	県民活動情報オフィスの運営		県民生活・文化課	
		4	県民向け市民活動・ボランティア普及啓発		県民生活・文化課	
		5	都市ボランティアの募集・運営		県民生活・文化課	
		6	県民活動PR月間の実施		県民生活・文化課	
		7	出前説明会等の実施		県民生活・文化課	
		8	法人化説明会の実施		県民生活・文化課	
		9	若い世代の参加促進を図る広報啓発と防犯ボランティア事業		警察本部生活安全総務課	
		10	自主防犯ボランティア団体の普及及び協働・支援事業		警察本部生活安全総務課	
	(2) 県民活動を体験する機会の提供	11	ボランティア活動への参加促進		県民生活・文化課	
		12	ボランティアセンター・市民活動支援センター交流会の開催		県民生活・文化課	
		13	#ちよいボラキャンペーン		県民生活・文化課	
		14	ミニ都市ボランティアの募集・運営		県民生活・文化課	
		15	地域と連携した福祉教育の推進		健康福祉指導課	
		16	ボランティア活動の振興(ボランティア振興事業)		健康福祉指導課	
		17	高校生のためのボランティア体験講座		教育庁さわやかちば県民プラザ	
		18	体験活動ボランティア活動入門講座		教育庁さわやかちば県民プラザ	
		19	体験活動ボランティア活動実践講座		教育庁さわやかちば県民プラザ	
		20	教育支援NPO・ボランティア等研究実践交流会		教育庁さわやかちば県民プラザ	
		21	ちばっ子学び塾(ボランティア体験)		教育庁さわやかちば県民プラザ	
2 地域コミュニティを支える人材づくり	(1) 様々な県民活動で活躍する人材づくり	22	次世代ボランティア人材育成事業		県民生活・文化課	
		23	コーディネータースキルアップ講座		県民生活・文化課	
		24	災害時外国人サポーター養成講座		国際課	
		25	災害対策コーディネーターの養成		防災政策課	
		26	災害対策コーディネータースキルアップ講座		防災政策課	
		27	コミュニティソーシャルワーカー(CSW)育成事業		健康福祉指導課	
		28	千葉県生涯大学校における地域を担う人材の育成		高齢者福祉課	
		29	我がまちシニア応援プロジェクト		高齢者福祉課	
		30	元気高齢者活躍サポート		高齢者福祉課	
		31	食生活改善推進員研修事業		健康づくり支援課	
		32	がん検診推進員養成講習会事業		健康づくり支援課	
		33	精神保健福祉ボランティア育成事業		障害者福祉推進課	
		34	外国語観光ボランティアガイド養成講座開催事業		観光企画課	
		35	ちば食育ボランティアの活動支援		安全農業推進課	
		36	地域とともに歩む学校づくり推進支援事業		教育庁生涯学習課	
		37	放課後子供教室推進事業		教育庁生涯学習課	
		38	「読み聞かせボランティア入門講座」の開催		教育庁中央図書館	
		(2) 東京2020大会を契機とした人材づくりとレガシーの創出	39	都市ボランティアの募集・運営	(再掲)	県民生活・文化課
40	外国人おもてなし語学ボランティア育成講座			県民生活・文化課		
41	#ちよいボラキャンペーン		(再掲)	県民生活・文化課		
42	ミニ都市ボランティアの募集・運営		(再掲)	県民生活・文化課		
43	通訳ボランティア養成事業			国際課		
3 市民活動団体等の基盤強化等	(1) 市民活動団体等の組織運営力等の向上支援	44	市民活動団体マネジメント事業		県民生活・文化課	
		45	ボランティアセンター・市民活動支援センター交流会の開催	(再掲)	県民生活・文化課	
		46	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化		県民生活・文化課	
(2) 中間支援組織の機能強化支援						
(3) 民が民を支える仕組みの普及・支援	47	民が民を支える仕組みの普及・支援		県民生活・文化課		
4 地域の様々な主体と市民活動団体等の連携・協働の促進	(1) 地域コミュニティにおける様々な主体の連携・協働の推進	48	協働によるコミュニティづくりの普及・促進		県民生活・文化課	
		49	ちばコロボ大賞		県民生活・文化課	
		50	千葉県男女共同参画フェスティバル		男女共同参画センター	
		51	地域福祉フォーラムの設置・活動の促進		健康福祉指導課	
		52	防犯ボックスを核とした地域防犯力・コミュニティ向上事業		くらし安全推進課	
		53	中小企業総合支援事業費補助金		産業振興課	
		54	法人の森事業(法人の森協定)		森林課	
		55	里山活動の支援		森林課	
		56	若い世代の参加促進を図る広報啓発と防犯ボランティア事業	(再掲)	警察本部生活安全総務課	
		57	自主防犯ボランティア団体の普及及び協働・支援事業	(再掲)	警察本部生活安全総務課	
		58	千葉県警察学生サポーター「Ch.P.S.S」活動		警察本部少年課(少年センター)	
		59	少年補導員・少年指導員活動		警察本部少年課(少年センター)	
		(2) 市民活動団体等と県行政・市町村行政の協働の推進	60	市町村と市民活動団体との連携促進事業		県民生活・文化課
			61	学校と市民活動団体との連携促進事業		県民生活・文化課
			62	県・市町村推進会議の開催		県民生活・文化課
			63	パートナーシップ推進員会議の開催		県民生活・文化課

< 各事業の概要及び進捗状況 >

1 県民活動への理解や参加の促進

活動に対する関心が高まっている一方で参加につながっていないという現状等を踏まえながら、様々な形で広報・普及啓発を行うだけでなく、より多くの県民が参加機会を得られるよう、活動体験の場と機会の提供に努めます。

【成果指標】

目標項目	現 状 (29年度)		H30年度	R元年度	R2年度
市民活動団体、ボランティア活動に関心がある人の割合	41.9% ¹	目標	46.0%	50.0%	55.0%
		結果	45.1%		
		目標比	-0.9p		
		前年比	+3.2p		
ボランティア活動に参加したことのある人の割合	33.9% ¹	目標	36.0%	38.0%	40.0%
		結果	28.2%		
		目標比	-7.8p		
		前年比	-5.7p		

1 第54回県政に関する世論調査結果より

(1) 県民活動の普及啓発の推進

No.	事業名	事業概要	実施目標
1	千葉県ホームページでの情報発信 (県民生活・文化課)	県ホームページの特設サイト「千葉県NPO・ボランティア情報ネット」において、NPO法人情報及び県のNPO・ボランティア関連施策情報、民間団体からの助成情報等を掲載する。 また、ボランティア関連情報のページに、各種ボランティアの募集情報や東京オリンピック・パラリンピック関連情報、災害ボランティア関連情報等を掲載する。	千葉県NPO・ボランティア情報ネット」関連ページビュー数 900,000件
2	NPO・ボランティア情報マガジンの配信 (県民生活・文化課)	NPO・ボランティア活動関連の各種事業やイベントなどの情報を随時配信する。また、ボランティア活動の参加を促す効果的な情報発信の方法について検討する。	年24回 (月2回)配信
3	県民活動情報オフィスの運営 (県民生活・文化課)	県庁本庁舎2階の「県民活動情報オフィス」において、NPO法人の縦覧及び閲覧、NPO法人の設立時の各種相談、NPO・ボランティア関連情報の提供、ミーティングルーム等の貸出等のサービスを提供する。	オフィス利用者数 1,500名

1 県民活動への理解や参加の促進

No.	事業名	事業概要	実施目標
4	県民向け市民活動・ボランティア普及啓発 (県民生活・文化課)	市民活動の基礎知識等を掲載したリーフレットや、各種普及啓発用グッズを様々な機会を捉えて配布し、県民活動の普及啓発をおこなう。	各種行事への出展 3回
5	都市ボランティアの募集・運営 (県民生活・文化課)	東京2020大会開催時及びその前後の期間において、会場最寄駅や主要駅、空港などで本県を訪れる旅行者等に対して、交通案内や観光案内等の「おもてなし」を行う「都市ボランティア」を募集し、関係市町と連携し運営をする。さらに、東京2020大会に向けた取組を一過性のものとせず、醸成した機運や活動の継続などを県全域に波及させ、大会後のレガシー(持続的効果)として、ボランティア活動の更なる発展につなげることを目指す。	5エリアでの共通研修の実施。 メルマガ配信5回。
6	県民活動PR月間の実施 (県民生活・文化課)	NPO法施行日である12月1日前後の1か月(11/23～12/23)を「ちば県民活動PR月間」とし、県民にNPO・ボランティア活動を知ってもらい、活動への参加に繋がるようなイベントを行う市町村や市民活動団体へ広報支援を行う。	ちば県民活動PR月間賛同行事 20件
7	出前説明会等の実施 (県民生活・文化課)	NPOやボランティアの基礎知識、県の施策状況などについての説明会を県内各地に赴き、実施する。	開催回数:15回
8	法人化説明会の実施 (県民生活・文化課)	NPO法人格の取得を検討している方を対象に、NPO法人制度や設立手続についての説明会を千葉市と共催で月1回開催する。また、うち4回は夜間に開催する。	開催回数:12回

No.	事業名	事業概要	実施目標
9	若い世代の参加促進を図る広報啓発と防犯ボランティア事業 (警察本部生活安全総務課)	自主防犯活動に意欲のある若い世代(県内の大学等に在籍、又は県内に在住、若しくは在勤する16歳以上30歳未満)により若手防犯ボランティアグループ「ブルー・スターズ」を結成し、自主防犯活動への参加・取組による若年層の防犯意識や規範意識の向上を図るほか、地域における絆の強化を図る。また、若年層等による自主防犯活動の一層の活性化のための広報啓発を実施する。	若い世代の防犯意識や規範意識の向上を図ります。
10	自主防犯ボランティア団体の普及及び協働・支援事業 (警察本部生活安全総務課)	県内で活動する自主防犯ボランティア団体に対して、地域の防犯情報を提供するほか、警察官との合同パトロールを実施する。その他、自主防犯ボランティアの活動の活性化を図るため、県下各署において、自主防犯パトロール隊や町会等を対象に防犯講話や情報交換会を開催する。さらに、自主防犯ボランティアへの参加促進等を図るため、広報啓発活動を実施する。	防犯講話や情報交換を通じて、自主防犯活動団体に対する支援を推進します。

(2) 県民活動を体験する機会の提供

No.	事業名	事業概要	実施目標
11	ボランティア活動への参加促進 (県民生活・文化課)	県全体のボランティア活動の推進を図るため、活動体験等を通じた地域のボランティア活動への参加のきっかけづくりを行う事業を実施する。	2事業の実施

1 県民活動への理解や参加の促進

No.	事業名	事業概要	実施目標
12	ボランティアセンター・市民活動支援センター交流会の開催 (県民生活・文化課)	県社会福祉協議会等との連携のもと、市町村ボランティアセンターと市町村の市民活動支援センターのスタッフの研修及び情報共有の場として、研修会・交流会を開催する。	開催回数:2回 参加人数各40名
13	#ちょいボラキャンペーン (県民生活・文化課)	都市ボランティアに募集条件等で参加できない児童・生徒等に対して『ちょっとしたことでも「おもてなし(ボランティア)』はできる』ということを体験してもらい、『おもてなしの心』や『共生』などについて肌で感じ、その後の様々なボランティアやその他活動への参加意識を醸成することを目的としている。 本キャンペーンは、児童・生徒の家族や親、友人、学校や各種団体等、多世代の様々な主体が関わることができる仕組みを実施することで、オール千葉でのおもてなしに寄与することができる。	#ちょいボラ 報告5件
14	ミニ都市ボラの募集・運営 (県民生活・文化課)	東京2020大会において、募集条件等から都市ボランティアとして参加できない若い世代である生徒(中高生)などが、都市ボランティアへ参加・体験することで、『おもてなしの心』や『異文化交流』、『共生』について肌で感じ、その後の様々なボランティアやその他活動への参加意識を醸成する。 なお、活動エリアは千葉市・一宮町・成田市・成田空港とする。	ミニ都市ボラ 500人の募集
15	地域と連携した福祉教育の推進 (健康福祉指導課)	県民の福祉に対する理解と関心を深め、福祉活動への自発的な参加意欲を醸成するため ・小・中・高校を対象に福祉教育推進校を指定 ・福祉教育研究県大会及び福祉教育推進員養成研修を実施する。	・新たな推進校の指定 ・福祉教育研究県大会の開催 ・福祉教育推進員養成研修の実施

No.	事業名	事業概要	実施目標
16	ボランティア活動の振興(ボランティア振興事業) (健康福祉指導課)	ボランティア等の民間福祉活動の育成発展を図るため、各種ボランティア研修事業等を行う千葉県ボランティア・市民活動センターの運営や研修事業を補助する。	・千葉県ボランティア市民活動センターの運営事業補助 ・研修事業補助(ボランティア・市民活動コーディネーター研修、リーダー研修、新たな担い手育成セミナー)
17	高校生のためのボランティア体験講座 [さわやかちば県民プラザ]	ボランティア活動に関心のある千葉県内の高等学校に在学している者を対象に様々な分野のボランティアについての講義と演習を実施する。	開催日数3日間, 実習7時間以上, 3会場参加数計110名
18	体験活動ボランティア活動入門講座 [さわやかちば県民プラザ]	ボランティアを始めたいと思っている方や興味のある方を対象に、ボランティアの基本や身近にできるボランティアについて学ぶ講座を開催する。	開催回数1回 参加数30名
19	体験活動ボランティア活動実践講座 [さわやかちば県民プラザ]	ボランティアの具体的な実践を学び合うことにより、ボランティア活動を効果的に進める実践力を向上させる講座を開催する。	開催回数1回 参加数30名
20	教育支援NPO・ボランティア等研究実践交流会 [さわやかちば県民プラザ]	教育支援を行っているNPOやボランティア団体等を対象に、事例研究や講演を通し、資質向上や参加者間のネットワーク構築を図る。	開催回数1回 参加数100名
21	ちばっ子学び塾(ボランティア体験) [さわやかちば県民プラザ]	ちば子ども大学事業で実施する講座のうちの1講座で、小学校4年生から6年生を対象に、ボランティア体験やボランティアノートの取組を通して、ボランティアへの意欲向上を図る。	開催日数2日間 参加数30名

2 地域コミュニティを支える人材づくり

県民活動を通じた人材育成を促進するため、様々な分野での活動の機会の創出やノウハウを学ぶ場づくりを行います。併せて、東京2020大会を契機として共生社会を担う人材の育成を図ります。

【成果指標】

目標項目	現 状 (29年度)		H30年度	R元年度	R2年度
ボランティア活動に継続して参加している人の割合	10.1% ¹	目標	13.0%	16.5%	20.0%
		結果	8.9%		
		目標比	-4.1p		
		前年比	-1.2p		

1 第54回県政に関する世論調査結果より

(1) 様々な県民活動で活躍する人材づくり

No.	事業名	事業概要	実施目標
22	次世代ボランティア人材育成事業 〔県民生活・文化課〕	地域コミュニティを構成する様々な主体が、連携・協働しながら、地域を担う次世代のボランティア人材を、効率的かつ持続的に育成することを狙いとして、市民活動団体等から企画提案を募集しています。	市民活動団体等からの企画提案に沿った事業の実施
23	コーディネータースキルアップ講座 〔県民生活・文化課〕	市民活動支援センター、ボランティアセンタースタッフのコーディネーションスキル向上を目的としたセミナーを開催する。	開催回数：1回
24	災害時外国人サポーター養成講座 〔国際課〕	災害時における外国人支援として、外国語通訳や避難所での対応の仕方など外国人支援を行うサポーター養成講座を開催する。	3回開催
25	災害対策コーディネーターの養成 〔防災政策課〕	地域の防災活動や災害時の支援活動において中心的な役割を担う「災害対策コーディネーター」など、地域の防災リーダーを養成する市町村の取組について、「千葉県地域防災力向上総合支援補助金」の活用等により支援する。	災害対策コーディネーターの増加

No.	事業名	事業概要	実施目標
26	災害対策コーディネータースキルアップ講座 〔防災政策課〕	災害対策コーディネーターが、広域的な連携・協力関係を築き、より実践的な防災知識を習得するため、災害対策コーディネータースキルアップ講座を開催する。	開催回数 1回
27	コミュニティソーシャルワーカー(CSW)育成事業 〔健康福祉指導課〕	地域福祉活動を担う方を対象とする「基礎研修」、社会福祉等に係る個別支援又は相談支援を担う方を対象とする「専門研修」、専門研修の修了者を対象とする「フォローアップ研修」を実施し、地域において活躍する人材の育成・スキルアップを図る。	1 基礎研修 定員150名以上 複数回の開催の場合は合計 2 専門研修 定員30名以上 複数回の開催の場合は合計 3 フォローアップ研修 定員20名以上 複数回の開催の場合は合計
28	千葉県生涯大学校における地域を担う人材の育成 〔高齢者福祉課〕	高齢者が地域の様々な問題解決に向け、専門性を身につけ、地域活動の担い手として活躍することができる人材を養成する。	入学者数の増加
29	我がまちシニア応援プロジェクト事業 〔高齢者福祉課〕	介護予防や生活支援など高齢者の暮らしを支える地域福祉団体の機能強化を図るため、情報発信やマーケティング等の運営面で専門的なスキル・経験等を活かし活動を行うボランティア(プロボノワーカー)を派遣し、その取組を支援する。	支援団体数5団体
30	元気高齢者活躍サポート事業 〔高齢者福祉課〕	高齢者の社会参加を促し、高齢者が地域の担い手として活躍できるよう生活支援の担い手の養成等を行う事業に対し補助を行う。	養成人員400人
31	食生活改善推進員研修事業 〔健康づくり支援課〕	地域で活動している食生活改善推進員(以下「推進員」という。)に対し、教育研修を開催し資質の向上を図るとともに、推進員や一般県民を対象とした各種料理教室等を開催することによって県民の食生活の改善を推進する	(1) 地域別研修の開催 14回 (2) 中央研修会の開催 1回400名 (3) 一般財団法人日本食生活協会が実施する研修会等への推進員の派遣 (4) 推進員や一般県民を対象とした各種料理教室等の開催 103回

No.	事業名	事業概要	実施目標
32	がん検診推進員育成講習会事業 〔健康づくり支援課〕	各市町村の健康づくり推進員、保健推進員及び食生活改善推進員等に対し講習会を行い、がん検診推進員として育成し、これらの人材の協力を得て、各地域でがん検診の声かけ運動等を実施することにより受診率の向上を目指す。	年6回の講習会を開催し、がん検診推進員の増員を図る。
33	精神保健福祉ボランティア育成事業 〔障害者福祉推進課〕	現在活動中の精神保健福祉ボランティア及び心の保健医療通訳ボランティアを対象に、フォローアップ講座や研修会を開催する。(精神保健福祉センターにおいて実施)	・精神保健福祉ボランティアフォローアップ講座 講座の開催 ・心の保健医療通訳ボランティア講座 講座の開催

No.	事業名	事業概要	実施目標
34	外国語観光ボランティアガイド養成講座開催事業 〔観光企画課〕	外国人観光客が訪れる観光地において、外国語による観光ガイドを務めて頂けるよう、説明方法などの実践的な養成講座を開催する。	魅力的な観光地づくりの担い手となる人材の育成
35	ちば食育ボランティアの活動支援 〔安全農業推進課〕	ちば食育ボランティアに対する基礎研修とスキルアップ研修を行う。 (ちば食育ボランティア登録者数4,121名 平成31年3月末現在)	・ちば食育ボランティア研修会 年度内2回の開催。参加数 50名×2回。
36	地域とともに歩む学校づくり推進支援事業 〔生涯学習課〕	学校と地域が連携して、地域コミュニティを構築し、地域の子供たちを地域で育てていくため、学習支援や環境整備、登下校時の見守りなど、地域と学校が連携・協働して行う活動や学習が遅れがちな中学生等を対象とした原則無料の学習支援など、地域学校協働活動を推進する。そのため、地域学校協働活動推進員や協働活動サポーターを養成する研修会を開催する。	地域学校協働本部がカバーする小中学校の割合を平成30年度より上げる。(政令市・中核市は除く) H30実績:16市町158本部 230校(カバー率26.8%) *学校の増減に影響されないように指標を「地域学校協働本部がカバーする小中学校の割合」に変更
37	放課後子供教室推進事業 〔生涯学習課〕	すべての子供を対象として、放課後や土曜日等に小学校の余裕教室等を活用し、安全に配慮しながら地域住民の参画を得て、交流活動等に取り組むなど、心豊かで健やかな子供の育成を目指す。そのため、コーディネーターや教育活動サポーターを養成する研修会を開催する。	放課後子供教室対象学校数を平成30年度より増やす。 H30実績:31市町232校を対象に実施

No.	事業名	事業概要	実施目標
38	「読み聞かせボランティア入門講座」の開催 (中央図書館)	絵本の読み聞かせについての講演及び参加者による実演と講師のアドバイス等を行い、読書の重要性や本の選び方、読み聞かせの方法など、実践に役立つスキルを学ぶ。	開催回数2回、参加者80名

(2) 東京2020大会を契機とした人材づくりとレガシーの創出

No.	事業名	事業概要	実施目標
39 再掲	都市ボランティアの募集・運営 (県民生活・文化課)	東京2020大会開催時及びその前後の期間において、会場最寄駅や主要駅、空港などで本県を訪れる旅行者等に対して、交通案内や観光案内等の「おもてなし」を行う「都市ボランティア」を募集し、関係市町と連携し運営をする。さらに、東京2020大会に向けた取組を一過性のものとせず、醸成した機運や活動の継続などを県全域に波及させ、大会後のレガシー(持続的効果)として、ボランティア活動の更なる発展につなげることを目指す。	5エリアでの共通研修の実施。 メルマガ配信5回。
40	外国人おもてなし語学ボランティア育成講座 (県民生活・文化課)	東京2020大会の本県での開催に向けて、簡易な外国語を用いて道案内等の手助けを行うことができる人材の育成を目的に、「外国人おもてなし語学ボランティア」の育成講座を開催し、外国人観光客等が安心して千葉県に滞在できる環境を整える。	おもてなしコース 開催回数:3回 セットコース 開催回数:3回 フォローアップコース(日程未定) 開催回数:2回
41 再掲	# ちよいボラキャン ペーン (県民生活・文化課)	都市ボランティアに募集条件等で参加できない児童・生徒等に対して「ちょっとしたことでも「おもてなし(ボランティア)」はできる」ということを体験してもらい、「おもてなしの心」や「共生」などについて肌で感じ、その後の様々なボランティアやその他活動への参加意識を醸成することを目的としている。 本キャンペーンは、児童・生徒の家族や親、友人、学校や各種団体等、多世代の様々な主体が関わることができる仕組みを実施することで、オール千葉でのおもてなしに寄与することができる。	# ちよいボラ 報告5件
42 再掲	ミニ都市ボランティアの募集・運営 (県民生活・文化課)	東京2020大会において、募集条件等から都市ボランティアとして参加できない若い世代である生徒(中学生)などが、都市ボランティアへ参加・体験することで、「おもてなしの心」や「異文化交流」、「共生」について肌で感じ、その後の様々なボランティアやその他活動への参加意識を醸成する。 なお、活動エリアは千葉市・一宮町・成田市・成田空港とする。	ミニ都市ボラ 500人の募集
43	通訳ボランティア養成事業 (国際課)	東京オリンピック・パラリンピック大会の開催に伴い、海外から多くの方が本県を訪れることが見込まれることから、外国人へのおもてなしの充実に向けて、英語によるコミュニケーション支援体制を整備するため、通訳ボランティアの養成研修を実施する。	4講座

3 市民活動団体等の基盤強化等の支援

市民活動団体等の抱える人材面、資金面の課題に対して適切な支援を行うことのできる中間支援組織の支援や民が民を支える仕組みの普及を通じて、団体が持続的に活動できる環境整備に向けた基盤強化等を図ります。

【成果指標】

目標項目	現 状 (29年度)		H30年度	R元年度	R2年度
市民活動団体の活動へ参加 (活動・寄附・支援)している人の割合	32.8% ¹	目標	34.0%	37.5%	37.0%
		結果	28.3%		
		目標比	-5.7p		
		前年比	-4.5p		
寄附を受けたことがあるNPO法人の割合	59.4% ²	目標	60.0%	60.0%	60.0%
		結果	56.5%		
		目標比	-3.5p		
		前年比	-2.9p		

- 1 第54回県政に関する世論調査結果より
- 2 千葉県NPO法人実態調査結果より

(1)市民活動団体等の組織運営力等の向上支援

No.	事業名	事業概要	実施目標
44	市民活動団体マネジメント事業 〔県民生活・文化課〕	市民活動団体が安定的・継続的に活動していくために必要な運営能力の向上を図るため、市町村と共催で市民活動団体マネジメント講座を実施する。講座は活動経験の浅い団体向けの基礎編と、ある程度活動経験を積んだ団体向けの応用編を開催し、マネジメント能力の向上を促進する。	基礎編 開催回数4回 応用編 開催回数2回

3 市民活動団体等の基盤強化等の支援

(2) 中間支援組織の機能強化支援

No.	事業名	事業概要	実施目標
45 再掲	ボランティアセンター・市民活動支援センター等交流会の開催 〔県民生活・文化課〕	県社会福祉協議会等との連携のもと、市町村ボランティアセンターと市町村の市民活動支援センターのスタッフの研修及び情報共有の場として、研修会・交流会を開催する。	開催回数:2回 参加人数各40名
46	市民活動支援組織ネットワークによる中間支援組織の機能向上と連携強化 〔県民生活・文化課〕	市民活動支援組織の機能向上及び連携強化のため、県内の主要な市民活動支援組織の関係者を構成員とする千葉県市民活動支援組織ネットワークを運営し、支援組織に必要とされるノウハウや知識を習得するための研修を実施する。	ネットワーク会議等の開催回数 4回

(3) 民が民を支える仕組みの普及・支援

No.	事業名	事業概要	実施目標
47	民が民を支える仕組みの普及・支援 〔県民生活・文化課〕	「民が民を支える仕組み構築モデル事業」(H23～24)において構築された仕組みについては、県が実施するイベントや県ホームページ等において周知・PRするほか、運営主体との情報交換や意見交換を行うなど、協力することで、仕組みの活用促進を図る。	運営主体との情報交換の場を設ける

4 地域の様々な主体と市民活動団体等の連携・協働の促進

行政、中間支援組織、市民活動団体、地縁団体、社会福祉協議会、学校、企業など多様な主体が連携・協働して行う地域の課題解決に向けた取組や仕組みづくりへの支援や、県行政と市町村行政の間の情報共有などによる協働の推進を図ります。

【成果指標】

目標項目	現 状 (29年度)		H30年度	R元年度	R2年度
地域の様々な主体と連携している市民活動団体の割合	69.8% ¹	目標	70.0%	71.0%	72.0%
		結果	66.0%		
		目標比	-4.0p		
		前年比	-3.8p		
市町村行政・県行政と市民活動団体との協働事業の件数	615件	目標	625件	635件	650件
		結果	600件		
		目標比	-15p		
		前年比	-5p		

1 千葉県NPO法人実態調査結果より

2 千葉県NPO・ボランティア関連事業一覧、県内市町村NPO・ボランティア関連事業一覧より
(千葉県は独自集計のため、件数に含まれていません。)

(1) 地域コミュニティにおける様々な主体の連携・協働の推進

No.	事業名	事業概要	実施目標
48	協働によるコミュニティづくりの普及・促進 (県民生活・文化課)	過去に県が支援した協働による取組が行われていない地域等を対象に、市町村と地縁団体、市民活動団体、企業等が、協働による取組を検討する契機となるよう、有識者による講演や優良事例の共有等を行う。 また、各地で活動を行っている主体が、地域を超えた連携・協働につながる契機となるような交流会を実施する。	それぞれ県内3地域で実施

4 地域の様々な主体と市民活動団体等の連携・協働の促進

No.	事業名	事業概要	実施目標
49	ちばコラボ大賞 〔県民生活・文化課〕	市民活動団体が地縁団体、社会福祉協議会、学校・大学、企業、行政機関等と連携して、それぞれの特性を活かしながら地域社会の課題解決に取り組んでいる事例の中から、他のモデルとなるような優れた事例に取り組んでいる団体を表彰し、広く県民に周知することにより、連携による地域づくりの促進を図る。	応募件数 15件以上(平成30年度13件) 表彰事例 3事例 (平成30年度3事例)
50	千葉県男女共同参画フェスティバル 〔男女共同参画センター〕	本県の男女共同参画社会づくりに向けた機運を高めるため、県民が男女共同参画への理解を深める機会とするとともに、男女共同参画に取り組む民間団体と県民の交流の場を提供する「千葉県男女共同参画フェスティバル」を開催する。 ・企画運営委員会(ボランティア)の設置 ・講演会の開催 ・ワークショップの開催	開催回数1回
51	地域福祉フォーラムの設置・活動の促進 〔健康福祉指導課〕	地域住民が、社会福祉協議会や民生委員・児童委員、NPO等地域福祉の担い手、更には福祉以外の各分野の人たちと協働して、地域における福祉等のあり方・取組みを考えていく組織である地域福祉フォーラムの設置を促進する。	新規設置数 基本 5箇所 小域 20箇所
52	防犯ボックスを核とした地域防犯力・コミュニティ力向上事業 〔くらし安全推進課〕	防犯ボックスのさらなる普及に向け、住民に最も身近な市町村が主体となり設置する防犯ボックスの初期費用や運営費について助成する。また、県が平成27年度までに設置した千葉市、柏市、船橋市の計3箇所の防犯ボックスについては、引き続き県が運営する。	3市町村に助成を実施
53	中小企業総合支援事業費補助金 〔産業振興課〕	地域資源(中小企業による地域産業資源を活用した事業活動の促進に関する法律に基づき千葉県知事が指定した地域産業資源)を活用した新商品・新サービス等の開発を行う中小企業者等への補助	地域資源を活用して新商品・新技術等を開発・事業化に取組む中小企業者等を支援し、地域の特性を生かした地域産業の振興を図る。

No.	事業名	事業概要	実施目標
54	法人の森事業(法人の森協定) 〔森林課〕	社会貢献や環境活動を希望する企業や団体に対し、県有林の一部を「法人の森」として提供することで、CSR活動としての森林整備活動・森林環境教育活動をサポートする。	事業PR(ホームページ他) 協定締結 2件
55	里山活動の支援 〔森林課〕	景観維持や県土保全等の里山の持つ多面的機能を持続的に発揮するため、地域住民や企業、里山活動団体等の多様な人々の参画による森林整備活動が促進されるよう支援を行う。	里山活動団体や企業が整備・保全する森林面積を増やす。
56 再掲	若い世代の参加促進を図る広報啓発と防犯ボランティア事業 〔警察本部生活安全総務課〕	自主防犯活動に意欲のある若い世代(県内の大学等に在籍、又は県内に在住、若しくは在勤する16歳以上30歳未満)により若手防犯ボランティアグループ「ブルー・スターズ」を結成し、自主防犯活動への参加・取組による若年層の防犯意識や規範意識の向上を図るほか、地域における絆の強化を図る。また、若年層等による自主防犯活動の一層の活性化のための広報啓発を実施する。	若い世代の防犯意識や規範意識の向上を図ります。
57 再掲	自主防犯ボランティア団体の普及及び協働・支援事業 〔警察本部生活安全総務課〕	県内で活動する自主防犯ボランティア団体に対し、地域の防犯情報を提供するほか、警察官との合同パトロールを実施する。その他、自主防犯ボランティアの活動の活性化を図るため、県下各署において、自主防犯パトロール隊や町会等を対象に防犯講話や情報交換会を開催する。さらに、自主防犯ボランティアへの参加促進等を図るため、広報啓発活動を実施する。	防犯講話や情報交換を通じて、自主防犯活動団体に対する支援を推進します。

4 地域の様々な主体と市民活動団体等の連携・協働の促進

No.	事業名	事業概要	実施目標
58	千葉県警察学生サポーター「ChiPSS」活動 (警察本部少年課)	非行少年を生まない社会づくりの推進事業の一環として、少年の非行問題に関心があり、熱意と行動力を有する大学生を千葉県警察学生サポーターに委嘱(募集人員40人)し、警察、学校、地域と協働して、学習・スポーツ支援、居場所づくり等の立ち直り支援、街頭補導等の非行防止活動や健全育成活動を実施する。	少年の非行防止や健全育成活動を推進します。
59	少年補導員・少年指導委員活動 (警察本部少年課)	少年の非行防止及び健全育成を図るため、少年警察ボランティアを委嘱し、地域住民と協働した街頭補導活動や環境浄化活動等を推進する。	街頭補導活動や環境浄化活動等を推進します。

(2) 市民活動団体等と県行政・市町村行政の協働の推進

No.	事業名	事業概要	実施目標
60	市町村と市民活動団体との連携促進事業 (県民生活・文化課)	各市町村の協働に関する取組や市民活動支援センターの機能強化を支援するとともに必要に応じ専門家の派遣等を行う。	派遣回数10回

No.	事業名	事業概要	実施目標
61	学校と市民活動団体との連携促進事業 (県民生活・文化課)	地域の民間教育力を活用した地域協働の活性化を図るため、教職員向けの講座を実施することにより、NPOと学校が連携するための環境づくりを促進する。	開催回数 3回
62	県・市町村推進会議の開催 (県民生活・文化課)	効果的なNPO・ボランティア施策形成に向けて、県と市町村とが情報交換・意見交換等を行う推進会議等を開催し、県と市町村との一層の連携と協力を促進する。	・担当課長会議:1回開催 ・推進会議:1回開催
63	パートナーシップ推進員会議の開催 (県民生活・文化課)	県庁内における市民活動団体及び市民活動推進施策に対する理解を促進し、協働の体制を強化するため、県行政の関係課職員をパートナーシップ推進員として指定し、推進員会議を通じて理解促進や情報共有を行う。	開催回数2回